

2026（令和8）年度入学者選抜試験問題

一般選抜（小論文試験）出題の趣旨

本小論文試験では、国家の領域内への移動と国家への帰属の区別について述べる資料①、アメリカ合衆国とカナダが複数国籍を容認するに至った経緯・背景とそれらの分岐について分析する資料②、子どもの観点から出生地主義による国籍取得や複数国籍の容認を志向する資料③を読み、資料において用いられている概念を的確に理解できているか、アメリカ合衆国とカナダが複数国籍を容認するに至った経緯・背景及びそれらの態度の違いを的確に理解し、要約できるか、複数の資料で提示された国籍に対する考え方や国籍・移民政策を踏まえて、国籍がどのような意味を持ち、国籍制度がどうあるべきかについて自らの考えを論理的に展開できるかが問われている。